

政府の18年度契約方針

中小企業向け3.9兆円

政府は8日、「官公需」についての中小企業の受注の機会を増大を図るための方針(18年度中小企業者向け契約方針)について閣議決定した。国などの官公需総予算額は8兆2121億円。このうち中小企業者向け契約目標は、契約金額約3兆9346億円で官公需総予算額に占める比率を47・9%。

官公需比率は47・9%

方針は、国などが中小建設業者を取り巻く状況等を踏まえて、中小工事を早期に発注するなど受注機会を増大に努めるよう求めることともに、指名競争の際には、極力同一資格等級区分内の者による競争を確保。優良な工事成績を上げた中小建設業者に対しては、施工能力などを考慮し、上位の等級に属する工事の競争に参加できるようにするなど、積極的に受注機会の確保に努めるよう求めた。

特に、公共工事の発注に当たっては、共同請負の適切な活用を推進して中小建設業者の受注機会の増やすよう努め、地元

建設業者、専門工事業業者など、中小建設業者を活用することによって効率的な施工が期待できる工事については、できるだけ、分離・分注発注を行うよう努めるとした。

中心市街地活性化法

施行期日22日に決定

政府は8日の閣議で「中心市街地の活性化に関する法律」の施行期日を8月22日とする政令と、同法施行令(同日施行)を決めた。都市の中心部に公共賃貸住宅を建設したり、民間の優良住宅を建てる場合に、建設費用の一部を国が支援し、街なか居住を推進することなどが盛り込まれている。街なか居住の推進方策として、「地方公共団体が行う住宅の建設に要する費用の補助率」を設定。地方公共団体が認定中心市街地の区域内で国土交通省令の基準に適合した住宅を供給する場合、国は「共同住宅の共用部分と共同福祉施設の建設費用」の3分の1を補助できることとした。

図解 建築施工用語
用語事典(改訂版) 井上書院

本書は平成3年刊行の初版を全面改定したもの。基本用語はそのままだが、施工分野の範囲を拡大し関連用語を充実。説明図も豊富に盛り込んだ。建築関係法規、基準・規程、団体系などは18年5月現在のものとなっている。掲載項目は、施工計画、地盤調査、仮設・測量、土工、基礎・地盤改良、コンクリート、ブロック、タイル・石、屋根・防水、建具・ガラス、左官、内装、設備、雑工事など。

巻末では、▽屋根の形状と名称▽屋根材の構成▽天井の種類などを図解している。

A5変形判360ページ。2色刷。定価3465円。

問い合わせは、井上書院(03・5689・5481)まで。

平成18年度中小企業者向け契約目標												(単位: 億円)
各省各 庁等名	官公需総予算額(C)				中小企業者向け契約目標額(D)				D / C (%)			
	物件	工事	役務	計	物件	工事	役務	計	物件	工事	役務	計
衆議院	40	20	75	134	22	11	41	74	55.0	55.0	55.0	55.0
参議院	6	21	22	49	3	9	10	22	43.7	43.6	43.6	43.6
最高裁判所	82	131	154	367	35	45	47	126	42.6	34.3	30.3	34.4
会計検査院	2	[0.3]	19	22	2	[0.3]	9	12	80.0	100.0	50.0	54.2
内閣内閣府	9,804	2,637	4,595	17,037	2,557	1,317	982	4,856	26.1	49.9	21.4	28.5
総務省	43	5	326	374	22	4	71	96	50.5	68.8	21.8	25.8
法務省	585	165	567	1,317	366	48	235	650	62.6	29.3	41.5	49.4
外務省	31	4	56	91	21	3	37	60	66.4	66.4	66.4	66.4
財務省	190	202	862	1,254	123	149	259	531	65.0	73.7	30.0	42.3
文部科学省	419	149	55	624	404	24	29	457	96.5	16.1	52.2	73.3
厚生労働省	1,155	707	897	2,759	895	423	466	1,784	77.5	59.8	52.0	64.7
農林水産省	179	2,138	787	3,105	132	1,127	556	1,815	73.8	52.7	70.6	58.5
経済産業省	26	3	100	129	22	3	45	70	87.0	96.2	45.1	54.6
国土交通省	1,398	18,142	5,586	25,127	814	9,220	2,731	12,764	58.2	50.8	48.9	50.8
環境省	12	30	216	258	10	18	131	159	85.7	57.9	60.6	61.5
国等計	13,972	24,356	14,318	52,646	5,428	12,400	5,649	23,477	38.8	50.9	39.5	44.6
公庫等計	10,840	8,788	9,847	29,475	6,969	3,545	5,355	15,869	64.3	40.3	54.4	53.8
国等計	24,812	33,144	24,165	82,121	12,397	15,945	11,004	39,346	50.0	48.1	45.5	47.9

(注1) 計の欄の金額は、各省各庁等から18年度の見込みとして提出されたそれぞれの金額の積み上げであるが、端数処理のため、合致しない場合がある。

(注2) 括弧弧書〔 〕は、金額が5,000万円未満であることを示す。

(注1) 計の欄の金額は、各省各庁等から18年度の見込みとして提出されたそれぞれの金額の積み上げであるが、端数処理のため、合致しない場合がある。
(注2) 括弧書き〔 〕は、金額が5,000万円未満であることを示す。

国土交通省は、道路空間の有効活用など先進的、斬新な施策を試行・評価するため、18年度社会実験実施地域を追加公募する。9月29日まで実験を実施する地域を管轄する地方整備局などで申請書類を受け付ける。公募するのは、①多様な主体との協働による道路空間を有効に使うための実験②歩行者・自転車優先する道路空間の使用

来月29日まで受付
国交省、国交省道路局ホームページ(<http://www.mlit.go.jp/road/demopo/index.html>)からダウンロードできる。決定は、「社会実験の推進に関する懇談会(座長、高橋洋二東京海洋大学教授)などで、約2カ月かけて新規性や先進性、有効性などの観点から比較検討、候補箇所として申請できる団体は、地

来月19日から年度末まで
九州地方整備局鹿児島国道事務所は9日、鹿児島市の天保山大橋補修工事に伴い、9月19日から19年3月末までの間、終日の車線規制を実施する

今回の補修工事は、天保山大橋の交通量増大に伴い、舗装等の劣化が発生していることから橋梁調査を行い、補修の必要が生じたことから橋梁補修並びに舗装修繕を実施するもの。

なお、規制形態は6車線のうち2車線を規制、残り4車線の上下2車線が利用可能となる。同事務所では、規制を行うにあたり、速度低下や渋滞等も予想されることから通行時の注意を促している。

安全祈願祭
16日、新生組・大塚建設・古川工建JVは16日、鹿児島市の建設地で高齢者福祉センター(吉野・北部保健センター(仮称)新築工事安全祈願祭を開く。

22日、検討委
鹿児島市平川動物公園再整備基本計画策定第1回鹿児島市平川動物公園再整備基本計画策定検討委員会は22日午後2時から、同市平川動物公園管理事務所で開催

【つくり方】
○グリーンサラダとソース
1、野菜は食べやすく切り、水気を切って冷蔵庫で冷やす。
2、フライパンでちりめんじゃこを炒り、aを加えて①にかける。

○じゃがいもとピーズサラダ
1、じゃがいもは皮ごとゆでてから皮をむき、1〜2cm厚さに切る。
2、玉ねぎの薄切りはよくさらす。グリーンピースはゆでる。
3、①と②にbをかけて盛り合わせる。

暑い日は野菜が不足がち。さっと作れるこんなシンプルなサラダを添えてみてはいかが。